

秋（9～11月）の天候

2013年（平成25年）秋（9～11月）の特徴：

○北日本から西日本にかけて多雨

日本への接近数が記録的に多かった台風や秋雨前線などの影響により、北日本から西日本にかけて降水量が多かった。北・東日本日本海側では、1946年の統計開始以来最も多かった。

○北・東日本で高温

日本の東海上の高気圧の勢力が強く、また、日本付近の偏西風が平年に比べ北寄りを流れたため、北・東日本の気温は高かった。

○東・西日本、沖縄・奄美で日照時間が多かった

東・西日本、沖縄・奄美では高気圧に覆われることが多かったため、日照時間は多く、特に東日本太平洋側ではかなり多くなった。

1 概況

9月から11月上旬にかけては、日本の東海上の高気圧の勢力が平年より強く、また、日本付近の偏西風が平年に比べ北寄りを流れたため、北日本から西日本にかけて気温が高く、特に10月上旬は記録的な高温となった。一方、11月中旬以降は、強い寒気が日本付近に流れ込んだため、東・西日本と沖縄・奄美では気温が平年を下回る日が多くなった。

降水量は、9月から10月にかけては、秋の台風の日本への接近数が9個と1951年以降では1966年と並んで最も多くなったことと秋雨前線の影響で、北日本から西日本の広い範囲で平年を上回った。11月に入ってから、低気圧や冬型の気圧配置の影響で、日本海側で降水量が多く、北・東日本日本海側ではかなり多くなった。このため、秋の降水量は北・西日本と東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側で多かった。特に、北日本日本海側では平年比135%、東日本日本海側では平年比162%となり、それぞれ1946年の統計開始以来最も多くなった。

日照時間は、9月中旬から下旬にかけて高気圧に覆われることが多かったことや、11月中旬以降は冬型の気圧配置の日が多かったため、東・西日本と沖縄・奄美で多く、特に東日本太平洋側ではかなり多かった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

秋の平均気温は、北・東日本で高かった。西日本と沖縄・奄美は平年並だった。

(2) 降水量

秋の降水量は、北日本、東日本日本海側、西日本ではかなり多く、東日本太平洋側で多かった。輪島（石川県）、大島（東京都）、舞鶴（京都府）では、秋の降水量の多い方からの1位を更新した。一方、沖縄・奄美では少なかった。

(3) 日照時間

秋の日照時間は、東日本太平洋側ではかなり多く、東日本日本海側、西日本、沖縄・奄美で多かった。一方、北日本では少なかった。

地域平均平年差（比）と階級（2013年秋（9～11月））

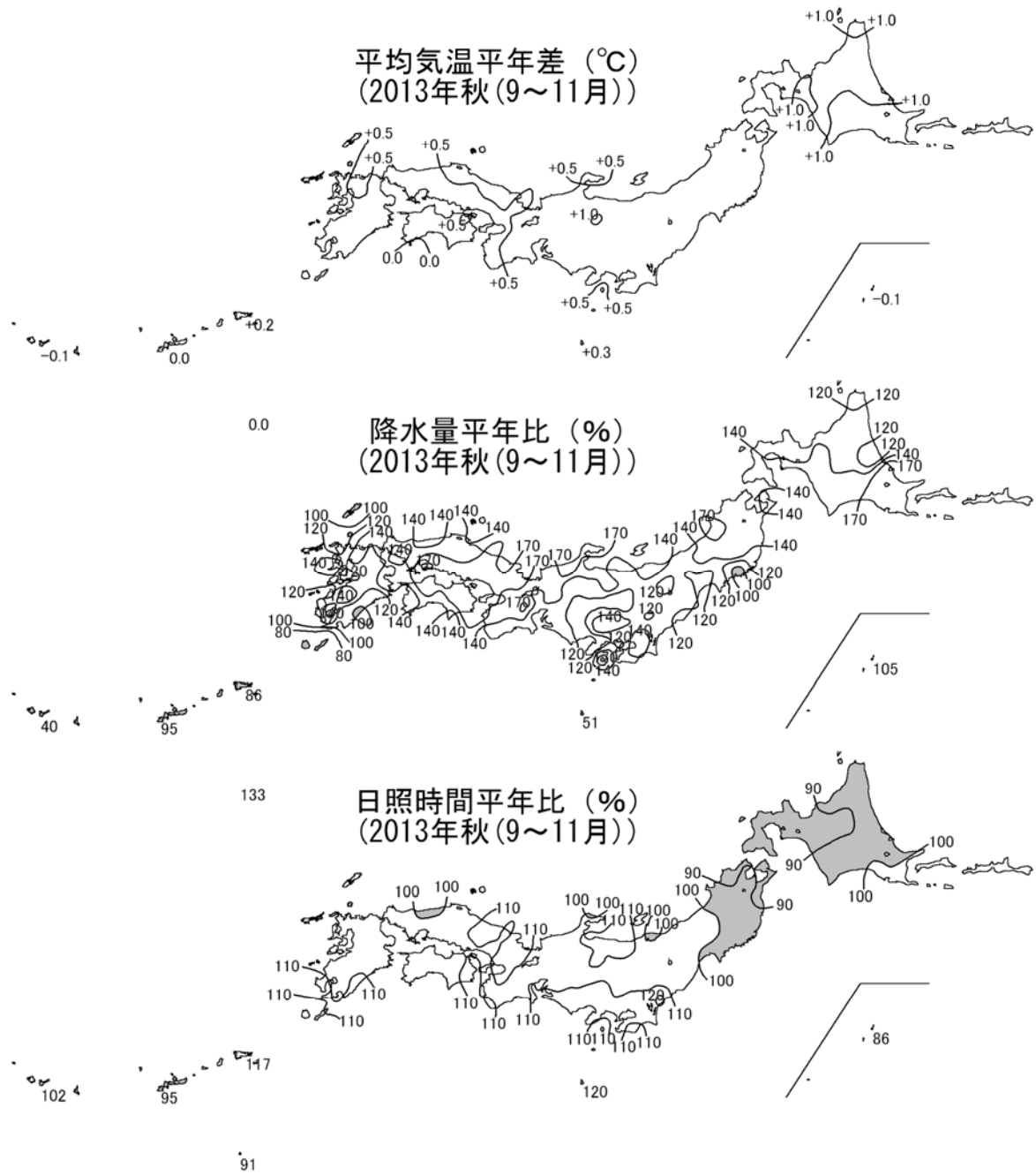
	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	0.9 (+)	138 (+)* 日 135 (+)* 太 141 (+)*	94 (-) 日 93 (-) 太 95 (-)	北海道	1.0 (+)*	141 (+)* 日 131 (+)* 才 136 (+) 太 158 (+)*	91 (-)* 日 88 (-)* 才 96 (0) 太 93 (-)
				東北	0.8 (+)	134 (+)* 日 142 (+)* 太 129 (+)	98 (0) 日 100 (0) 太 97 (-)
東日本	0.7 (+)	137 (+) 日 162 (+)* 太 131 (+)	109 (+)* 日 107 (+) 太 110 (+)*	関東甲信	0.8 (+)	134 (+)	110 (+)
				北陸	0.5 (0)	162 (+)*	107 (+)
				東海	0.7 (+)	126 (+)	109 (+)
西日本	0.4 (0)	146 (+)* 日 140 (+)* 太 152 (+)*	106 (+) 日 104 (+) 太 108 (+)	近畿	0.5 (0)	168 (+)* 日 162 (+)* 太 170 (+)*	110 (+)* 日 111 (+)* 太 110 (+)*
				中国	0.5 (0)	157 (+)* 陰 144 (+) 陽 173 (+)*	105 (+) 陰 103 (0) 陽 107 (+)
				四国	0.3 (0)	174 (+)*	106 (+)
				九州北部	0.4 (0)	135 (+)	104 (0)
				九州南部	0.3 (0)	99 (0)	109 (+)
				本 奄美	0.3 (0)	本 102 (0)	本 109 (+)
				奄美	0.1 (0)	奄 84 (0)	奄 110 (+)
沖縄・奄美	0.0 (0)	76 (-)	104 (+)	沖縄	-0.1 (0)	73 (-)	102 (0)

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 (*):はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す 才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

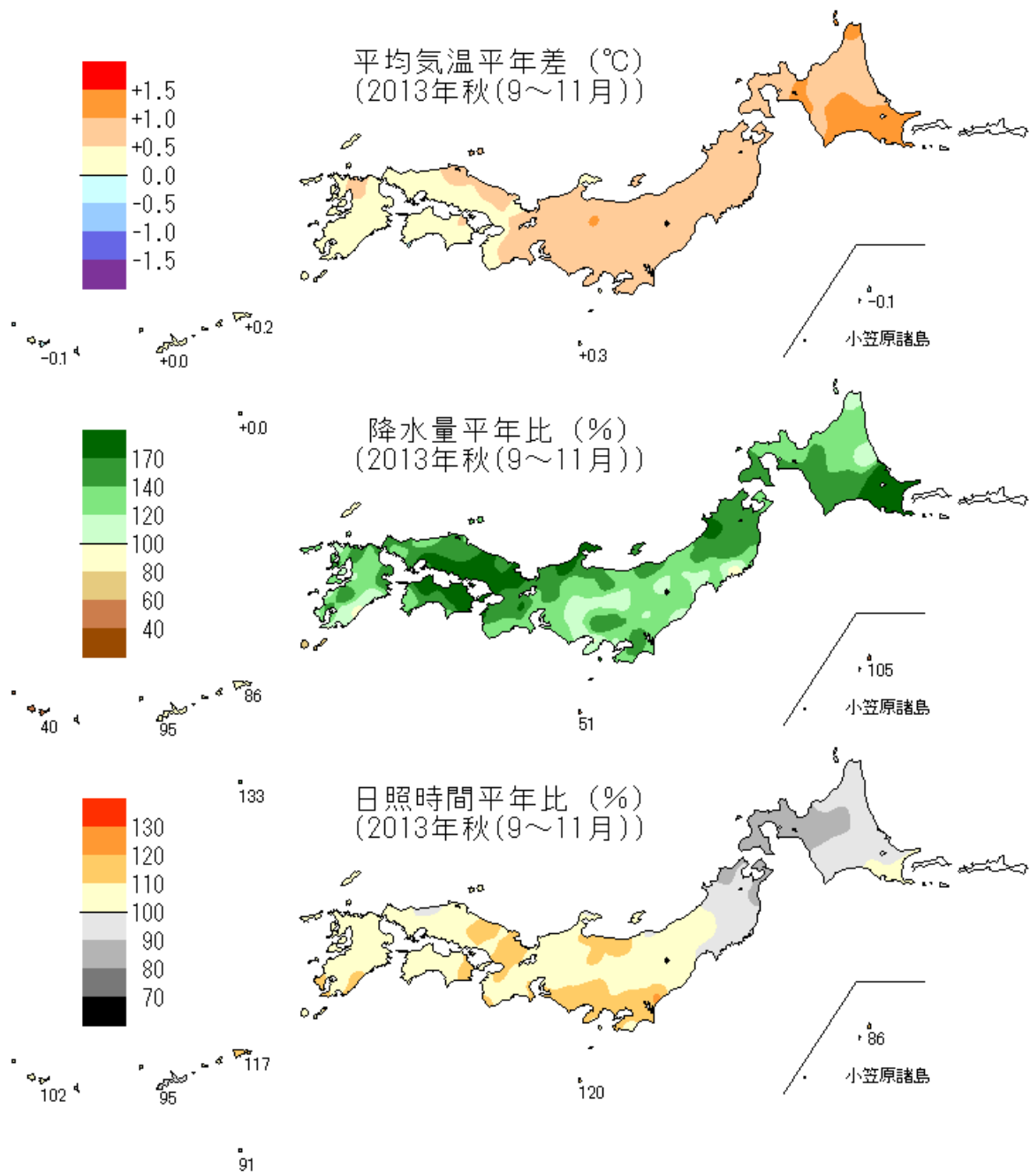
- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2013年秋（9～11月））（等値線図）



注）陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2013年秋（9～11月））



3 月別の天候経過

9 月：上旬は、秋雨前線が本州付近に停滞し、沖縄・奄美を除いて全国的に曇りや雨の日が多かった。日本の南東海上で勢力を強めた太平洋高気圧の縁をまわって湿った気流が流れ込んだほか、4日には九州に上陸した台風第17号の影響も加わり、1～4日は、西日本の各地で大雨となるほか関東地方の各地で竜巻が発生した。秋雨前線の北側には寒気も流れ込んだため、西日本では気温の低い日が多く、9月上旬としては20年ぶりに旬平均気温がかなり低くなった。15～16日は、東海地方に上陸して三陸沖に抜けた台風第18号とその北側に停滞していた秋雨前線の影響を受け、北日本から西日本にかけての広い範囲で大雨となり、各地で河川の氾濫や土砂崩れ等の大きな被害が発生した。福井県、滋賀県、京都府では記録的な48時間降水量となり、大雨特別警報が発表された。また、この台風に伴って、各地で竜巻等の突風が発生した。東・西日本では、この15～16日を除くと、中旬以降は移動性高気圧に広く覆われて晴れの日が多く、中旬の西日本および下旬の東日本日本海側と西日本太平洋側の日照時間は1961年の統計開始以来最も多くなった。なお、関東地方だけは台風第20号が南海上を北東進した影響で、24～26日に曇りや雨となった。北日本では、中旬以降、天気は周期的に変わり、24～25日には前線の活動が活発となり、北海道ではまとまった雨となった。沖縄・奄美では、中旬以降も湿った気流の影響を受ける日もあったが、高気圧に覆われて晴れの日が多く、一部の地域では少雨の状態が継続した。

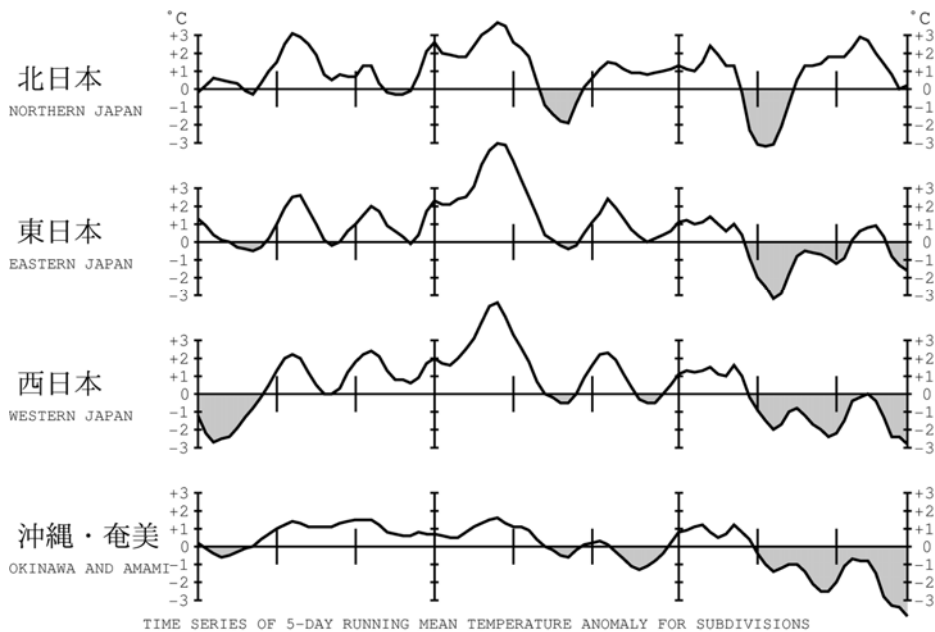
10 月：日本の東海上の太平洋高気圧の勢力が平年より強く、また偏西風も平年に比べて北寄りに流れたため、北・東・西日本は上旬に記録的な高温となった。これらの地域は月平均気温もかなり高く、東日本の月平均気温は平年差+1.9℃で、1946年以来1998年と並んで1位タイの高温となった。一方、台風の接近数が多かったことや秋雨前線の影響で、全国的に降水量が多く、日照時間は少なかった（10月に接近した台風の数と1951年以来の順位は、日本への接近数6個で1位、沖縄・奄美への接近数4個で1位、本土（北海道、本州、四国、九州）への接近数3個で2位タイ）。また、台風第26号が発達しながら日本の南海上を北上し、大型で強い勢力のまま16日に暴風域を伴って関東地方沿岸に接近した影響で、住家被害、土砂災害、河川の氾濫等が発生した。特に東京都大島町では、16日の朝までの24時間に、平年の10月の降水量の2.5倍に相当する824.0ミリもの記録的な大雨が降ったため大規模な土砂災害が発生し、多くの人的被害が発生した。

11 月：上旬は、日本付近を低気圧と高気圧が交互に通過し、全国的に変わりやすい天気となった。上旬の後半には日本海を発達しながら低気圧が次々と進んだため暖かく湿った空気が流れ込み、日本海側では降水量が多く、全国的に気温が高かった。中旬以降は冬型の気圧配置の日が多かったため、日本海側では曇りや雨または雪、太平洋側では晴れの日が多くなった。中旬前半は北日本から東日本を中心に強い寒気に覆われたため、北・東日本日本海側の広い範囲で雪が降り、北日本日本海側では中旬の降雪量が多くなった。中旬後半以降は、たびたび強い寒気が沖縄・奄美まで南下したため、東・西日本と沖縄・奄美の月平均気温は低くなった。なお、25日から26日にかけては発達中の低気圧が日本海を北東に進み寒冷前線が日本付近を通過したため、全国的に大荒れの天気となった。

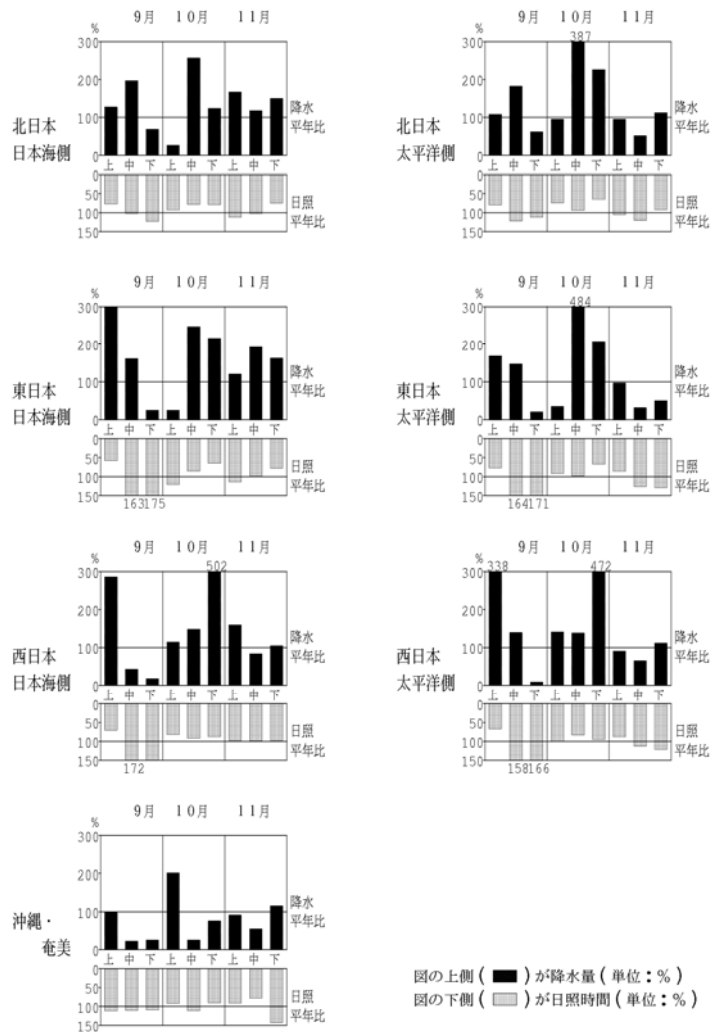
地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

2013年

9月 10月 11月
 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬

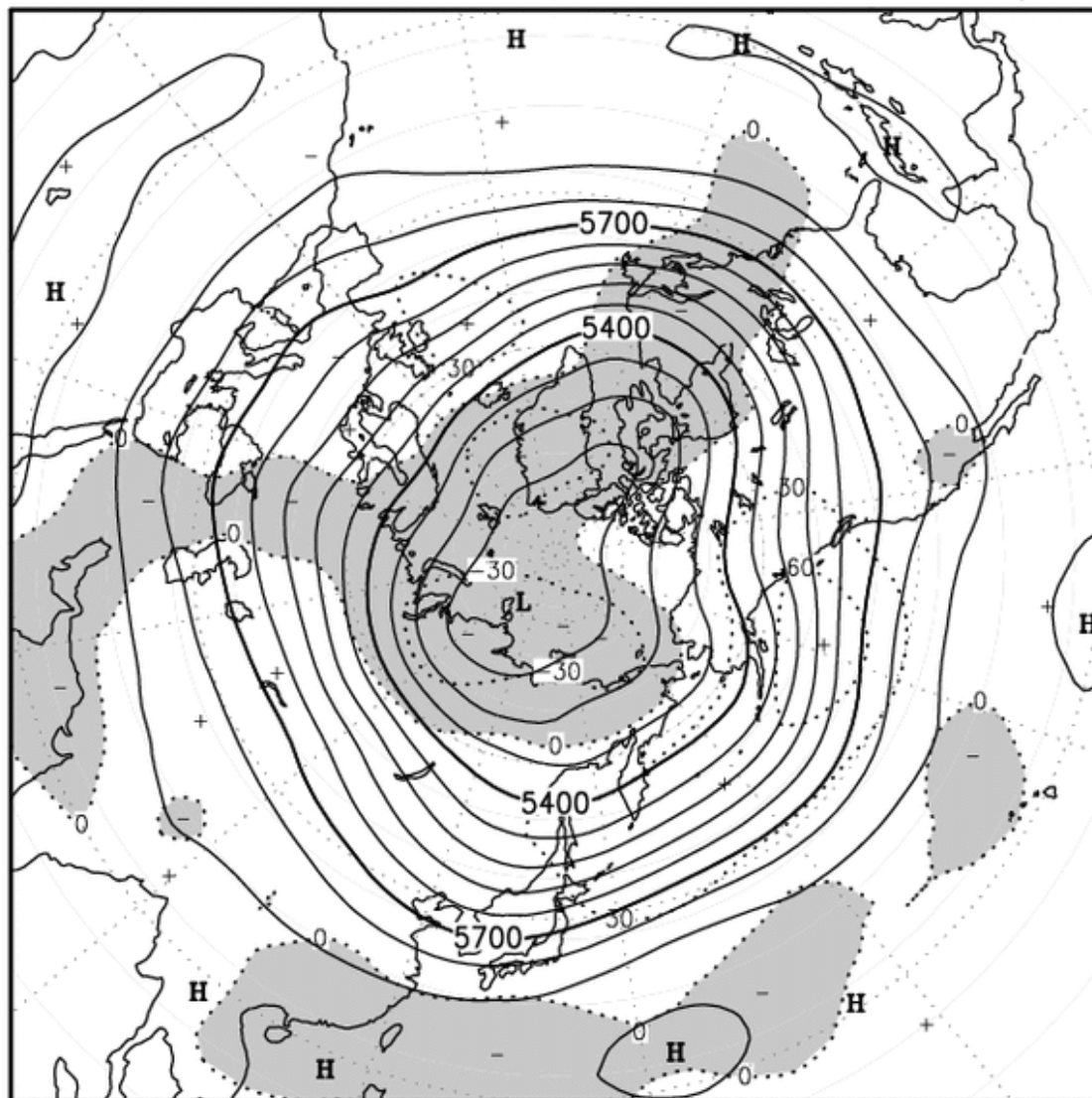


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本付近は日本の東海上に中心を持つ正偏差となり、日本付近の偏西風が平年に比べ北寄りを流れた。一方、日本のはるか南海上は、東西に延びる負偏差域が広がり、この付近で台風が多かったことと対応している。



2013 年秋 (9~11 月) の 500hPa 高度・偏差 (等値線間隔 実況 (実線) 60m、偏差 (破線) 30m)
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2013年秋(9~11月)

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	12.7	(+1.1)	+*	420.0	(121)	+	35	373.5	(91)	-
稚内	11.6	(+1.1)	+	411.0	(109)	+	44	361.7	(98)	○
北見枝幸	10.5	(+0.9)	+	507.0	(127)	+	40	378.5	(96)	○
旭川	10.0	(+1.0)	+	437.5	(124)	+	43	300.7	(89)	-
留萌	11.3	(+0.6)	+	523.5	(126)	+	45	321.5	(91)	-*
羽幌	11.5	(+0.8)	+	590.0	(128)	+*	49	345.4	(96)	○
岩見沢	11.3	(+0.9)	+	536.5	(154)	+*	42	346.2	(87)	-*
倶知安	10.2	(+0.8)	+	584.0	(132)	+*	44	300.4	(86)	-*
小樽	12.2	(+0.9)	+*	552.5	(137)	+*	44	315.3	(80)	-*
寿都	12.6	(+0.9)	+	524.5	(126)	+*	45	274.0	(81)	-*
網走	11.2	(+1.0)	+	434.0	(182)	+*	36	433.8	(97)	○
紋別	10.7	(+0.8)	+	279.5	(108)	○	27	397.4	(93)	-
雄武	10.1	(+0.9)	+	368.5	(126)	+	30	402.4	(96)	○
釧路	11.6	(+1.3)	+*	593.5	(189)	+*	29	498.3	(100)	○
根室	12.1	(+1.3)	+*	629.0	(176)	+*	33	478.9	(104)	+
帯広	10.9	(+1.1)	+*	387.5	(143)	+	31	449.3	(93)	-
広尾	11.8	(+1.2)	+*	853.5	(149)	+*	33	431.0	(95)	○
室蘭	13.1	(+0.8)	+	497.5	(150)	+*	41	368.7	(83)	-*
苫小牧	12.2	(+1.1)	+*	526.5	(149)	+*	36	377.4	(85)	-*
浦河	12.6	(+0.9)	+	521.0	(162)	+*	34	445.7	(98)	○
函館	12.9	(+0.8)	+	517.0	(143)	+	40	360.5	(83)	-*
江差	14.0	(+0.8)	+	539.0	(151)	+*	47	305.6	(82)	-*
青森	13.9	(+0.8)	+	579.0	(159)	+*	39	360.4	(91)	-
深浦	13.9	(+0.5)	+	662.5	(142)	+	40	298.6	(86)	-*
むつ	13.2	(+0.8)	+	521.0	(131)	+	37	351.3	(86)	-
八戸	13.8	(+0.8)	+	503.0	(159)	+*	28	392.6	(90)	-
秋田	14.8	(+0.7)	+	870.5	(173)	+*	48	371.7	(97)	○
盛岡	13.2	(+1.0)	+	537.5	(156)	+*	37	365.7	(95)	-
大船渡	14.8	(+0.9)	+	421.5	(97)	○	25	363.7	(93)	-
宮古	14.0	(+0.7)	+	536.5	(128)	+	29	418.6	(97)	○
仙台	16.1	(+1.0)	+*	404.0	(108)	+	24	405.4	(99)	○
石巻	15.2	(+0.8)	+	431.5	(131)	+	24	428.0	(98)	○
山形	14.5	(+0.8)	+	360.0	(118)	+	34	381.4	(106)	○
新庄	13.6	(+0.8)	+	695.0	(143)	+*	43	310.2	(108)	+
酒田	16.0	(+0.8)	+	789.0	(139)	+*	47	392.0	(104)	+
福島	16.1	(+1.0)	+	446.5	(129)	+	27	386.3	(102)	○
若松	14.5	(+0.9)	+	369.0	(117)	+	33	361.0	(106)	○
白河	14.4	(+0.8)	+	534.5	(130)	+	30	407.9	(103)	+
小名浜	17.1	(+0.8)	+	521.5	(117)	+	28	470.4	(104)	+
水戸	17.0	(+1.0)	+	551.5	(129)	+	24	504.7	(121)	+*
館野(つくば)	16.8	(+0.8)	+	608.0	(142)	+	28	480.2	(118)	+*
宇都宮	16.8	(+0.8)	+	505.0	(116)	+	27	457.7	(109)	+
日光	10.1	(+0.8)	+	946.0	(141)	+	40	379.9	(99)	○

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	17.3	(+0.7)	+	386.5	(101)	○	30	491.4	(105)	+
熊谷	17.7	(+0.7)	+	584.0	(141)	+	33	482.9	(110)	+
秩父	15.6	(+0.7)	+	668.5	(149)	+	24	431.0	(109)	+
東京	19.5	(+0.9)	+	697.5	(139)	+	26	452.0	(114)	+*
大島	19.0	(+0.4)	+	1667.0	(190)	+*	41	434.4	(105)	+
三宅島	20.6	(+0.2)	○	850.0	(89)	○	43	399.9	(113)	+
八丈島	20.9	(+0.3)	○	535.5	(51)	-*	37	418.2	(120)	+*
父島	25.6	(-0.1)	○	412.0	(105)	○	31	450.5	(86)	-*
千葉	19.1	(+1.0)	+	769.5	(161)	+*	28	464.2	(115)	+*
銚子	19.4	(+0.8)	+	727.5	(124)	+	34	498.5	(116)	+*
館山	18.9	(+0.7)	+	756.0	(133)	+	35	490.7	(115)	+*
勝浦	19.1	(+0.7)	+	894.0	(134)	+	37	439.7	(102)	○
横浜	19.0	(+0.9)	+	607.0	(111)	+	29	487.9	(116)	+*
長野	15.0	(+1.0)	+	398.5	(155)	+*	24	475.9	(110)	+*
松本	14.6	(+1.1)	+*	409.5	(131)	+	23	516.2	(112)	+*
諏訪	13.8	(+0.7)	○	408.0	(109)	○	24	499.7	(107)	+
軽井沢	11.0	(+0.8)	+	400.0	(105)	○	27	449.5	(107)	+
飯田	15.1	(+0.5)	○	491.0	(112)	+	23	479.9	(110)	+
甲府	17.4	(+0.8)	+	504.0	(140)	+	19	537.1	(112)	+*
河口湖	13.3	(+0.7)	+	843.5	(166)	+	29	464.7	(112)	+*
静岡	19.9	(+0.9)	+	629.5	(101)	○	23	548.3	(114)	+*
浜松	19.7	(+0.9)	+	662.0	(124)	+	25	549.2	(111)	+
御前崎	19.9	(+0.6)	+	787.0	(134)	+	26	578.2	(115)	+*
三島	19.1	(+1.0)	+*	472.0	(89)	○	23	502.0	(111)	+
石廊崎	19.9	(+0.6)	+	493.5	(101)	○	27	546.0	(110)	+
網代	18.9	(+0.5)	+	665.0	(120)	+	33	431.7	(111)	+
名古屋	18.9	(+0.8)	+	567.0	(128)	+	23	518.1	(107)	+
伊良湖	19.5	(+0.9)	+	658.5	(130)	+	24	553.7	(112)	+*
岐阜	18.8	(+0.7)	○	677.5	(149)	+*	26	512.9	(105)	+
高山	13.8	(+0.7)	○	562.0	(120)	+	30	360.3	(103)	○
津	19.1	(+0.8)	+	589.0	(116)	+	27	536.4	(112)	+*
上野	17.1	(+0.9)	+	665.0	(186)	+*	26	442.1	(107)	+
尾鷲	19.0	(+0.6)	+	1638.5	(123)	+	34	444.4	(105)	○
四日市	17.7	(+0.5)	○	679.0	(140)	+	26	488.7	(106)	+
新潟	17.0	(+0.5)	+	757.0	(144)	+*	43	384.3	(100)	○
相川	17.6	(+0.7)	+	667.5	(157)	+*	42	357.0]	()	
高田	16.6	(+0.5)	+	988.5	(130)	+*	51	424.8	(115)	+*
富山	17.2	(+0.7)	+	888.0	(144)	+*	42	426.8	(112)	+*
伏木	17.1	(+0.5)	○	1002.5	(169)	+*	48	417.9	(109)	+
金沢	17.6	(+0.5)	○	1336.0	(200)	+*	43	419.9	(105)	+
輪島	16.4	(+0.4)	○	1134.5	(190)	+*	47	366.8	(100)	○

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	17.4	(+0.6)	○	886.5	(160)	++	40	413.8	(102)	○
	敦賀	18.3	(+0.5)	○	818.5	(161)	++	35	430.1	(110)
彦根	18.0	(+0.8)	+	477.5	(129)	+	28	486.0	(108)	+
京都	18.6	(+0.6)	○	625.5	(170)	+	24	477.8	(111)	+
	舞鶴	17.1	(+0.4)	○	999.5	(203)	++	35	417.6	(116)
大阪	19.6	(+0.4)	○	549.5	(160)	++	26	532.0	(113)	++
神戸	19.9	(+0.5)	○	520.5	(170)	++	26	541.0	(115)	++
	豊岡	17.2	(+0.8)	+	858.5	(155)	++	36	354.6	(109)
姫路	17.9	(+0.4)	○	663.5	(221)	++	23	523.3	(108)	+
	洲本	18.2	(+0.2)	○	814.5	(199)	++	27	509.9	(108)
奈良	17.5	(+0.6)	+	526.5	(152)	++	27	469.9	(107)	+
和歌山	19.5	(+0.5)	+	651.5	(165)	++	27	532.1	(110)	++
	潮岬	20.1	(+0.3)	○	852.0	(120)	+	35	558.0	(110)
岡山	18.5	(+0.2)	○	468.0	(175)	++	21	522.2	(108)	+
	津山	16.0	(+0.5)	○	549.0	(173)	++	24	465.7	(113)
広島	18.8	(+0.4)	○	578.0	(178)	++	21	515.6	(103)	○
	呉	19.1	(+0.4)	○	492.0	(163)	++	22	510.8	(104)
福山	18.0	(+0.4)	○	458.5	(174)	++	20	521.0	(105)	○
松江	17.6	(+0.6)	○	690.5	(154)	+	37	418.6	(101)	○
	西郷	17.4	(+0.7)	+	628.0	(132)	+	42	419.3	(100)
浜田	18.1	(+0.5)	+	503.0	(128)	+	31	434.2	(98)	○
鳥取	17.6	(+0.6)	+	885.5	(174)	++	34	449.4	(113)	++
	米子	17.7	(+0.5)	○	694.0	(148)	+	39	449.0	(107)
境	17.9	(+0.5)	○	622.5	(125)	+	39	409.3	(99)	-
徳島	19.3	(+0.3)	○	1090.5	(241)	++	25	536.4	(112)	++
高松	19.1	(+0.6)	○	665.5	(213)	++	26	525.8	(111)	++
	多度津	19.1	(+0.4)	○	580.5	(199)	++	25	499.4	(103)
松山	19.2	(+0.4)	○	603.0	(204)	++	26	494.6	(102)	○
	宇和島	19.5	(+0.5)	○	535.0	(135)	+	28	484.0	(102)
高知	19.5	(+0.2)	○	1051.5	(164)	++	24	536.2	(104)	○
	宿毛	19.5	(+0.3)	○	599.0	(123)	○	29	544.6	(105)
清水	20.7	(-0.2)	○	1127.5	(153)	+	30	553.4	(105)	+
	室戸岬	19.4	(0.0)	○	886.0	(133)	+	28	565.4	(109)
山口	17.8	(+0.4)	○	455.5	(133)	+	24	495.4	(104)	○
	下関	19.7	(+0.4)	○	476.5	(148)	++	25	485.8	(102)
萩	18.1	(+0.4)	+	573.0	(146)	++	33	442.9	(100)	○
福岡	19.8	(+0.7)	+	480.0	(143)	++	30	493.3	(104)	+
	塚	17.9	(+0.4)	○	465.0	(137)	++	30	465.3	(100)

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	19.1	(+0.4)	○	642.5	(157)	+	22	493.8	(105)	○
日田	17.7	(+0.5)	+	404.0	(128)	+	23	459.4	(103)	○
長崎	19.7	(+0.1)	○	620.0	(172)	+*	27	508.4	(103)	○
厳原	18.7	(+0.5)	+	411.5	(96)	○	26	478.3	(107)	+
平戸	19.0	(+0.2)	○	483.5	(112)	○	25	489.5	(104)	+
佐世保	19.8	(+0.4)	○	442.5	(116)	○	30	534.9	(106)	+
雲仙岳	15.2	(+0.2)	○	563.5	(110)	○	35	392.9	(105)	○
福江	19.1]	()		673.0	(131)	+	29	460.6]	()	
	(統計月数: 2)			(統計月数: 2)						
佐賀	19.2	(+0.7)	+	486.5	(147)	+	27	541.3	(105)	○
熊本	19.5	(+0.5)	○	388.0	(117)	○	23	554.8	(107)	+
阿蘇山	12.3	(+0.2)	○	667.5	(126)	+	34	403.0	(100)	○
人吉	17.8	(+0.4)	○	635.0	(161)	+*	24	449.6	(100)	○
牛深	20.9	(+0.2)	○	456.0	(123)	+	24	569.1	(107)	+
宮崎	19.7	(+0.3)	○	607.0	(96)	○	25	564.5	(113)	+
延岡	19.1	(+0.4)	○	638.5	(105)	○	24	541.4	(108)	+
都城	18.8	(+0.3)	○	506.5	(104)	○	26	529.1	(109)	○
油津	20.6	(+0.2)	○	651.0	(104)	○	33	521.9	(110)	+
鹿児島	21.3	(+0.2)	○	612.0	(151)	+	27	566.8	(110)	+
阿久根	20.1	(+0.5)	+	429.0	(111)	○	27	557.9	(107)	+
枕崎	20.6	(+0.2)	○	479.0	(111)	+	26	591.0	(113)	+
屋久島	22.0	(+0.3)	○	658.0	(65)	-	34	375.5	(104)	○
種子島	22.1	(+0.2)	○	398.0	(70)	-	32	499.7	(110)	+
名瀬	23.8	(+0.2)	○	619.0	(86)	○	35	399.0	(117)	+*
沖永良部	24.6	(0.0)	○	348.0	(81)	○	25	518.4	(102)	○
那覇	25.0	(0.0)	○	499.0	(95)	○	35	456.2	(95)	○
名護	24.5	(0.0)	○	445.5	(90)	○	37	472.3	(97)	○
久米島	24.9	(+0.1)	○	420.5	(88)	○	34	509.8	(106)	+
宮古島	25.1	(-0.1)	○	501.0	(94)	○	36	439.9	(98)	○
石垣島	25.6	(-0.1)	○	249.0	(40)	-*	32	478.9	(102)	○
西表島	25.1	(+0.1)	○	374.0	(54)	-*	31	454.8	(104)	+
与那国島	24.9	(-0.3)	-	384.5	(50)	-*	38	443.0	(109)	+
南大東島	25.3	(0.0)	○	566.0	(133)	+	26	494.4	(91)	-*

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+: 高い (多い) ○: 平年並 -: 低い (少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる (各階級が10個ずつになる) ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に * を付加した。この場合には

かなり高い (多い) かなり低い (少ない)

と表現できる。

3. 値の横に] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ (月別値) に欠測等が含まれていることを示す。] 付きの値 (資料不足値) については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にして使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2013 年秋 (9~11 月)

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

3 か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
2	釧路	11.6	+1.3	12.4 (2012)	1910	10.3
	根室	12.1 =	+1.3	12.5 (2012)	1879	10.8
	広尾	11.8 =	+1.2	12.5 (2012)	1958	10.6
3	札幌	12.7 =	+1.1	13.6 (2012)	1876	11.6
	苫小牧	12.2 =	+1.1	13.1 (2012)	1942	11.1

3 か月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

3 か月間降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	輪島	1134.5	190	1049.0 (1989)	1929	597.8
	大島	1667.0	190	1650.5 (1982)	1939	877.0
	舞鶴	999.5	203	995.6 (1953)	1947	491.3
2	釧路	593.5	189	597.0 (1972)	1910	314.3
	新庄	695.0	143	795.0 (1973)	1957	487.6
	金沢	1336.0	200	1340.0 (1917)	1882	667.9
	鳥取	885.5	174	976.0 (1990)	1943	507.6
3	網走	434.0	182	474.5 (1979)	1890	238.6
	根室	629.0	176	663.8 (1923)	1879	357.8
	江差	539.0	151	546.0 (2012)	1941	357.8
	秋田	870.5	173	915.7 (1922)	1883	503.3
	伏木	1002.5	169	1118.3 (1917)	1884	594.5
	富山	888.0	144	986.7 (1945)	1939	615.3
	上野	665.0	186	746.5 (1990)	1937	357.4
	千葉	769.5	161	1109.0 (1991)	1966	477.2
	松山	603.0	204	836.0 (1945)	1890	295.1

3 か月間降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	八丈島	535.5	51	517.0 (1926)	1906	1055.5

3 か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	鳥取	449.4	113	471.8 (1977)	1943	397.2
	舞鶴	417.6	116	433.6 (1972)	1947	359.3
	徳島	536.4	112	539.6 (1938)	1893	477.4
3	水戸	504.7	121	506.2 (1942)	1899	417.8
	神戸	541.0	115	565.5 (1914)	1897	470.8
	西表島	454.8	104	490.0 (1983)	1958	438.0

3 か月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
3	江差	305.6	82	295.9 (1989)	1941	372.1
	父島	450.5	86	430.4 (1998)	1970	520.9

(注) 値の横に] がある場合には、3 か月値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。